

# 陳 情 文 書 表

(教育委員会)

受 理 番 号	1 7 3 4	受 理 年 月 日	令 和 6 年 4 月 22 日
件 名	洛西中学校における親子方式での全員制給食の早期実施		
要 旨	<p>私たちの長年の要望であった、中学校に小学校のような全員制の給食が実現に向けてようやく動き出した。ところが、京都市教育委員会は、センター方式を打ち出し、南区の塔南高校跡地に給食センター1か所の設置を発表した。私たちは、これに同意できない。</p> <p>洛西ニュータウン内では、2025年度をめどに西陵中学校が新たな小中一貫校に統合され、給食が実現する。もう一つの洛西中学校は、境谷小学校と隣接しており、親子方式での給食が可能な条件を持っている。親子方式であれば、設備の設置費用も安価で済み、大原野の地元産野菜を食材にすることもできる。また、調理員の地元雇用もできる。これに比べて、センター方式は運搬や温め直しなどの手間やコストが掛かり、極めて非効率である。</p> <p>ついては、洛西中学校の全員制給食を先行的に親子方式で実施することを願う。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	文教はぐくみ委員会		